

2019年2月7日

各 位

会社名 **コンドーテック株式会社**
代表者 代表取締役社長 近藤 勝彦
(コード番号 7438 東証第1部)
問合せ先 専務取締役管理本部長 安藤 朋也
(Tel (06) 6582-8441)

ヒロセ興産株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2019年2月7日開催の取締役会において、土木建築用足場等の架組工事業を行うヒロセ興産株式会社（以下、「ヒロセ興産」という）の全株式を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

また、当社役員等がヒロセ興産の役員を兼任いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社グループは、現在「中期経営計画（2018～2020年度）」のもと、成長戦略として、既存コア事業の一層の収益力強化に加え、事業環境の変化に対応すべく、今後成長が見込まれる分野（海外、社会インフラの老朽化に伴う維持修繕工事、人手不足・働き方改革への対応に伴う省力化）への投資を進めております。

| | |
|-------|---|
| 2010年 | LED照明等の環境、エコ関連等分野への事業展開を目的に電設資材卸売業の三和電材(株)を子会社化 |
| 2012年 | アセアン諸国での事業拡大を目的にタイ国での現地法人設立 |
| 2014年 | 産業の自動化・省力化分野への事業展開を目的に省力化機器等の設計・製造を行う中央技研(株)を子会社化 |
| 2016年 | 製品・サービス向上を目的に(株)秋長製作所より「アルプス印の鉄滑車」の製造事業を譲受 |
| 2018年 | 付加価値の高い製品拡販を目的に「あと施工アンカーボルト」等の建築用金物製造販売業のエヌパット(株)との業務資本提携 |
| 2019年 | 産業の自動化・省力化分野の強化を目的に(株)メカトロエンジニアリングより「省力化、画像処理機器事業」を譲受 |

一方、ヒロセ興産は、土木建築現場や修繕現場等で使用される仮設足場等の架組工事業の分野にて、強固な顧客基盤を構築するとともに、近年レンタル事業を開始するなど、事業拡大を図っております。

今回、当社がヒロセ興産を子会社化することにより、当社グループの社会インフラの老朽化に伴う維持修繕分野の事業拡大、さらにヒロセ興産においても仕入機能の向上や事業所不動産の効率運用等のシナジーによる業績改善も期待され、当社グループの持続的成長と中長期的な企業価値向上の実現を図ることができるものと考え、株式を取得することといたしました。

2. 異動する子会社（ヒロセ興産株式会社）の概要

| | | | | |
|--------------------------------|--------------------------|------------------------------|----------------------------|--------------|
| (1) 名 称 | ヒロセ興産株式会社 | | | |
| (2) 所 在 地 | 東京都品川区南大井六丁目 16 番 16 号 | | | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 山本 輝正 | | | |
| (4) 事 業 内 容 | 土木建築用足場等の架払工事及びレンタル | | | |
| (5) 資 本 金 | 210 百万円 (2018 年 3 月期末時点) | | | |
| (6) 設 立 年 月 日 | 1988 年 12 月 21 日 | | | |
| (7) 大株主及び持株比率 | ヒロセホールディングス株式会社 100.0% | | | |
| (8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係 | 資 本 関 係 | 該当事項はありません。 | | |
| | 人 的 関 係 | 該当事項はありません。 | | |
| | 取 引 関 係 | 当社と当該会社との間には、資材等の販売の取引があります。 | | |
| (9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態 | | | | |
| | 決算期 | 2016 年 3 月期 | 2017 年 3 月期 | 2018 年 3 月期 |
| | 純 資 産 | 827 百万円 | 892 百万円 | 902 百万円 |
| | 総 資 産 | 3,430 百万円 | 3,144 百万円 | 3,119 百万円 |
| | 1 株当たり純資産 | 4,922 円 85 銭 | 5,341 円 11 銭 | 5,821 円 94 銭 |
| | 売 上 高 | 3,199 百万円 | 3,096 百万円 | 3,120 百万円 |
| | 営 業 利 益 | 114 百万円 | 99 百万円 | 109 百万円 |
| | 経 常 利 益 | 150 百万円 | 137 百万円 | 154 百万円 |
| | 当 期 純 利 益 | 95 百万円 | 94 百万円 | 103 百万円 |
| | 1 株当たり当期純利益 | 555 円 69 銭 | 578 円 90 銭 | 669 円 15 銭 |
| | 1 株当たり配当金 | 普通株式 160 円 甲種優先株式 160 円 | 普通株式 160 円 甲種優先株式 160 円 | — 円 |

(注) ヒロセ興産株式会社は、2018 年 4 月に新設分割したヒロセ開発株式会社に不動産事業を承継しております。

今回の株式取得の対象は、新設分割後のヒロセ興産株式会社となり、不動産事業を除いた最近 3 年間の経営成績及び財政状態は次のとおりであります。

なお、財政状態につきましては、当社にて把握できました直近期のみ記載しております。

| | | | | |
|--|-----------|-------------|-------------|--------------|
| | 決算期 | 2016 年 3 月期 | 2017 年 3 月期 | 2018 年 3 月期 |
| | 純 資 産 | — | — | 172 百万円 |
| | 総 資 産 | — | — | 1,329 百万円 |
| | 1 株当たり純資産 | — | — | 1,115 円 26 銭 |
| | 売 上 高 | 2,975 百万円 | 2,886 百万円 | 2,835 百万円 |
| | 営 業 利 益 | 13 百万円 | △12 百万円 | △22 百万円 |
| | 経 常 利 益 | 12 百万円 | △13 百万円 | △23 百万円 |

3. 株式取得の相手先の概要

| | | | |
|---------------------------------|------------------------------|-------------|--|
| (1) 名 称 | ヒロセホールディングス株式会社 | | |
| (2) 所 在 地 | 大阪市西淀川区中島二丁目3番87号（登記上の本店所在地） | | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役会長兼社長 廣瀬 太一 | | |
| (4) 事 業 内 容 | グループの戦略策定、経営管理 | | |
| (5) 資 本 金 | 2,341百万円（2018年6月27日時点） | | |
| (6) 設 立 年 月 日 | 1938年11月25日 | | |
| (7) 純 資 産 | 21,141百万円（2018年3月期） | | |
| (8) 総 資 産 | 31,677百万円（2018年3月期） | | |
| (9) 大株主及び持株比率 （2018年6月27日時点） | ヒロセ開発株式会社 | 15.0% | |
| | ヒロセグループ従業員持株会 | 5.5% | |
| | 株式会社三菱UFJ銀行 | 4.7% | |
| (10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係 | 資 本 関 係 | 該当事項はありません。 | |
| | 人 的 関 係 | 該当事項はありません。 | |
| | 取 引 関 係 | 該当事項はありません。 | |
| | 関 連 当 事 者 への該当状況 | 該当事項はありません。 | |

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

| | | |
|---------------|--|----------------------------------|
| (1) 異動前の所有株式数 | (議決権の数： 議決権所有割合) | 0株 0個) 0.0% |
| (2) 取 得 株 式 数 | (議決権の数： | 154,990株 154,990個) |
| (3) 取 得 価 額 | ヒロセ興産株式会社の普通株式 アドバイザー費用等（概算額） 合 計（概算額） | 950百万円 65百万円 1,015百万円 |
| (4) 異動後の所有株式数 | (議決権の数： 議決権所有割合) | 154,990株 154,990個) 100.0% |

5. 日 程

| | |
|-----------------------|----------------|
| (1) 取 締 役 会 決 議 日 | 2019年2月7日 |
| (2) 株 式 譲 渡 契 約 締 結 日 | 2019年2月7日 |
| (3) 株 式 譲 渡 実 行 日 | 2019年2月12日（予定） |

6. 子会社の役員人事について（2019年2月12日付）

| 新役職名 | 氏 名 | 兼任役職名 |
|----------|-------|--|
| 取締役（非常勤） | 安藤 朋也 | コンドーテック(株) 専務取締役 三和電材(株) 取締役（非常勤） 中央技研(株) 取締役（非常勤） |
| 監査役（非常勤） | 西田 範夫 | コンドーテック(株) 常勤監査役 三和電材(株) 監査役（非常勤） 中央技研(株) 監査役（非常勤） |

7. 今後の見通し

当期の当社及び当社連結業績への影響は軽微であります。

次期以降の影響につきましては、確定次第お知らせいたします。

以 上